

「あかつき」とリレー販売できる大玉で食味良好な 「モモ福島 19 号」を選抜しました

福島県農業総合センター果樹研究所 栽培科

1 部門名

果樹-モモ-育種・選抜

2 担当者名

佐久間宣昭、高橋堯之

3 要旨

温暖化の進展により果樹の生育が前進化し、主要品種である「あかつき」の収穫期が旧盆需要期より前に終了することがある。そこで、需要期の販売量を確保するため、「あかつき」に続いて収穫でき、大玉で食味良好な系統である「モモ福島 19 号」を選抜した。

- (1) 「モモ福島 19 号」の収穫時期は、「あかつき」より 13 日程度遅く、「まどか」と同時期である（表 1）。
- (2) 果形は豊満な円形で揃いが良く、偏肉果の発生が少ない。また、栗粒が若干見られるが裂果の発生は少なく（図 1）、核割れ果の発生も少ない。
- (3) 果実は「あかつき」や「まどか」と比べ大玉で、糖度は高い（表 1）。



図 1 「モモ福島 19 号」の果実外観

表 1 「モモ福島 19 号」と対照品種の開花期・収穫期・果実品質（2023 年）

品種・系統	開花盛期	収穫期		果実重 (g)	糖度 (° Brix)	果汁 pH	果肉硬度 (kg)
		始期	盛期				
モモ福島 19 号	4 月 6 日	8 月 3 日	8 月 7 日	373	17.0	4.7	2.0
あ かつ き	4 月 5 日	7 月 21 日	7 月 25 日	328	12.8	4.3	2.4
ま ど か	4 月 5 日	8 月 3 日	8 月 6 日	341	14.3	4.4	2.8

4 成果を得た課題名

(1) 研究期間 平成 29～令和 5 年度

(2) 研究課題名 個性豊かな県オリジナル果樹品種の育成、福島県農産物競争力強化事業

5 主な参考文献・資料

令和 3 年度参考となる成果、「あかつき」とリレー出荷できる食味良好な中生種「モモ福島 18 号」の育成